

株主のみなさまへ

ちゅうでん

2020年6月

Contents

ご挨拶

各社社長のご紹介

各事業会社等の取り組み

第96期定時株主総会について

今年度の株主さま施設見学会の中止について

2020年3月期連結決算ハイライト

2020 APRIL
START

中部電力ミライズ

中部電力

中部電力パワーグリッド

代表取締役会長
勝野 哲



代表取締役社長
林 欣吾



中部電力グループ 企業理念

中部電力グループは、 くらしに欠かせないエネルギーをお届けし、 社会の発展に貢献します。

株主のみなさまにおかれましては、当社事業に対し日頃から格別のご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。第96期定時株主総会では、会社提案議案についてご承認をいただきました。この場を借りて御礼申し上げます。

私たち中部電力グループは、本年4月に送配電事業を分社化しました。分社化後も中立性・公平性を確保し、従来より取り組んできた経営効率化をさらに深掘りし、今まで以上に、安定・安価なエネルギーの供給に努めてまいります。また、あわせて販売事業を分社化しました。各々の事業がお客さま・社会と向き合い、自律的に事業を推進することで、地球環境に配慮した、暮らし・ビジネスに欠かせない良質なエネルギーを、さらに安全・安価で安定的にお届けすることを、より確かなものにしてまいります。

本号では、分社化後の各社の社長についてご紹介をさせていただきます。

また、コミュニティサポートインフラの創造を通じて、お客さま・社会の期待を超えるサービスを、デジタル技術も活用しつつ、エネルギーとともに提供してまいります。これらの活動を通じて、世界的に喫緊の課題である低炭素社会の実現をはじめ、社会課題の解決に貢献してまいります。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響で非常に厳しい状況が継続しておりますが、これまで支えていただいたお客さまや社会のみなさまと一緒に、この難局を乗り越えてまいりたいと考えております。

先行きを見通すことが難しい状況にありますが、安定配当の継続という基本方針にもとづき、2020年度の配当予想は、「年間50円」とさせていただきます。

株主のみなさまには引き続きご理解・ご支援をいただきたくよろしくお願い申し上げます。

2020年6月

各社社長のご紹介



中部電力グループは、良質なエネルギーを安全・安価で安定的にお届けする「変わらぬ使命の完遂」を、より確かなものとするとともに、これまで培ってきたお客さまや社会との「つながり」や「信頼関係」を礎として、「エネルギー・情報通信インフラ」に「デジタル化」の最新技術を組み合わせ、暮らしやビジネスに役立つ「新しい価値」を創造し、お届けしてまいります。

中部電力株式会社

社長 **林 欣吾**



中部電力パワーグリッド株式会社は、IoTなどの先端技術を活用して、設備形成や系統運用・保守の高度化を図ることで、今後も良質な電気を安全かつ安価で安定的にお客さまにお届けしてまいります。また、私たちが持つ設備・技術・情報を活用し、お客さまとお客さま、お客さまと社会をつなぐことで「新たな価値」を創出し、中部電力グループの一員として「コミュニティーサポートインフラの創造」にも貢献してまいります。

中部電力パワーグリッド株式会社

社長 **市川 弥生次**



中部電力ミライズ株式会社は、これまで培ってきたお客さまとの信頼関係をはじめ、技術力、提案力といった多くの強みを活かし、お客さまにもっと寄り添いながら、様々な社会課題の解決にお役に立てる「コミュニティーサポートインフラ」をはじめとした新しい価値やサービスをお届けすることで、お客さまの「暮らしをゆたかに」「ビジネスを支える」存在へと成長してまいります。

中部電力ミライズ株式会社

社長 **大谷 真哉**

中部電力パワーグリッド

レジリエンスの強化に向けた取り組み

至近の自然災害で得られた教訓等を踏まえ、自治体などと連携しながら、予防保全のための樹木の事前伐採や無電柱化の一層の加速等に取り組むとともに、侵入困難箇所におけるドローン巡視の導入やお客さまへの停電情報および復旧情報のお知らせのためのアプリを配信するなどして、早期復旧・早期発信体制を整えております。

引き続き、レジリエンス（強靭性・回復力）の強化に向けて、様々な施策を検討・実施してまいります。



伐採前



伐採後

自治体と連携した事前伐採



ドローンを活用した巡視

再生可能エネルギーカンパニー

四日市バイオマス発電所の運転開始

本年5月8日より、当社初の木質バイオマス燃料の100%専焼発電設備である四日市バイオマス発電所の運転を開始いたしました。これによるCO₂排出量削減効果は年間約15万トンと想定しております。

今後も、環境問題への取り組みを経営の最重要課題として位置づけ、地元自治体や地域の皆さまにご理解とご協力をいただきながら、地球環境にやさしい再生可能エネルギーの積極的な開発に取り組み、低炭素社会の実現を目指してまいります。



四日市バイオマス発電所

発電設備所在地	三重県四日市市三郎町1 (JERA四日市火力発電所構内)
発電出力	49,000kW
想定年間発電電力量	約3.8億kWh (一般家庭 約12万世帯分に相当)
燃料種別	木質ペレット、パーム椰子殻
年間燃料使用量	約22万t (木質ペレット約15万t、パーム椰子殻約7万t)
二酸化炭素削減効果	約15万t/年

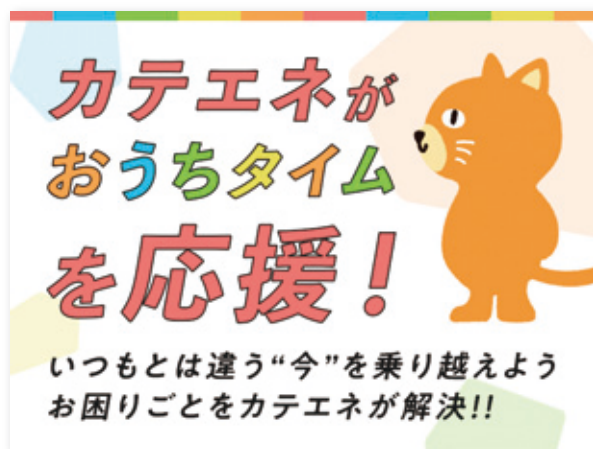
中部電力ミライズ

ご家庭向けWEBサービス「カテエネ」がおうちタイムを応援!

新型コロナウイルスの影響により、生活スタイルが大きく変化している中、在宅時間を快適にお過ごしいただけるよう「カテエネがおうちタイムを応援!」コンテンツを提供しております。

本コンテンツでは、当社独自の実験結果を踏まえた省エネ情報や、カテエネコのダンス動画、地元食材を活かしたお料理レシピなどをご紹介します。

今後も夏の省エネ情報などをご提供していく予定ですので、ぜひご活用ください。



株式会社 JERA

日本初のLNGバンカリング船が進水

セントラルLNG SHIPPING株式会社*が発注した船舶向けの液化天然ガス(LNG)燃料を供給するための船舶(LNGバンカリング船)が、川崎重工業株式会社の坂出工場(香川県)において進水いたしました。本船は国内で稼動する初めてのLNGバンカリング船として2020年9月末に竣工する予定で、営業開始後は、川越火力発電所を拠点とし、中部地区において船舶向けLNG燃料の供給事業に従事します。

今後も船舶燃料のLNG燃料化を促進し環境負荷の低減に貢献してまいります。

* 川崎汽船株式会社、株式会社JERA、豊田通商株式会社、日本郵船株式会社が出資するLNGバンカリング事業推進の合弁会社



LNGバンカリング船(川崎重工業提供)



伊勢湾および三河湾におけるLNG燃料の供給事業

第96期定時株主総会について

本年6月25日(木)に開催いたしました第96期定時株主総会におきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、株主のみなさまに事前の議決権行使をお願いさせていただきました。ご協力いただきまして誠にありがとうございました。

本年は、株主総会当日にご報告している内容について、当社ホームページで動画を公開しております。2019年度の「事業の経過

およびその成果」や「収支の状況」をまとめた動画に加え、社長が当社の「対処すべき課題」をご説明する動画を掲載しております。ぜひご覧ください。

当社HPのトップページに設けたバナーおよび「重要なお知らせ」に掲載した「第96期定時株主総会情報」からご覧いただけます。

今後も、株主のみなさまに向けて、有意義な情報やコンテンツを積極的に発信していくよう努めてまいります。



「対処すべき課題」を説明する林社長
(株主総会当日説明する様子も掲載予定)

詳細は
こちらから



今年度の株主さま施設見学会の中止について

新型コロナウイルスの感染リスク等を検討した結果、株主さまの安全面を第一に考え、誠に残念ではございますが、今年度は株主さまを対象にした施設見学会を中止させていただくことといたしました。

次回、ご案内をさせていただく際は、是非ご応募ください。

2019年度に実施した株主施設見学会



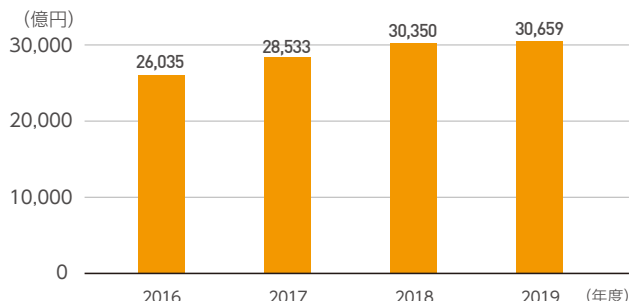
浜岡原子力館で実寸大防波壁模型や原子炉模型を見学



でんきの科学館(名古屋市伏見)で様々な科学実験を実施

売上高

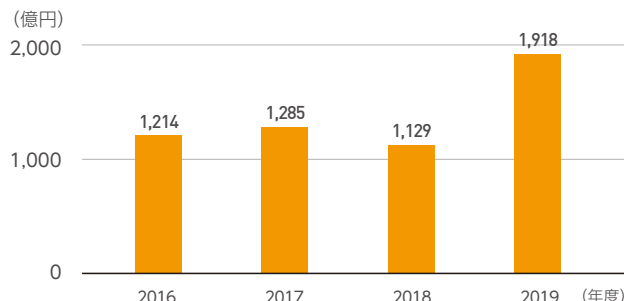
3兆 659 億円



販売電力量の減少はあったが、燃料費調整額の増加に加え、再エネ特措法に基づく賦課金や交付金の増加などから、前年度と比べ308億円の増収。

経常利益

1,918 億円



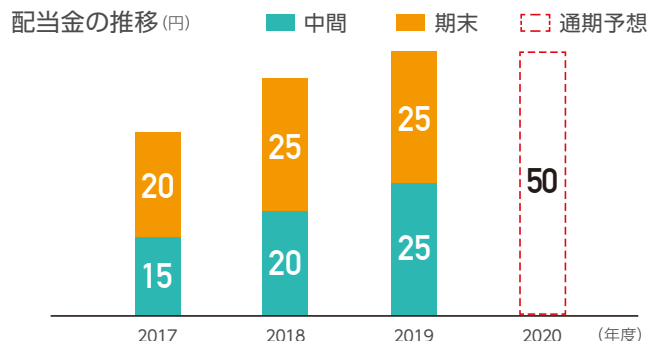
販売面での競争影響はあったが、グループを挙げた経営効率化に努めたことや、燃料価格の変動が電力販売価格に反映されるまでの期ずれ影響が差損から差益へ転じたことなどから、前年度と比べ788億円の増益。

- ・2020年度業績見通しについては、新型コロナウイルス感染拡大が販売電力量に及ぼす影響等について見通すことができず、合理的に業績を想定することが困難であるため、未定としております。
- ・今後、業績予想が可能となった時点で、当社ホームページにて速やかにお知らせいたします。

より詳しい決算情報は、こちらからご覧ください→



配当状況



株主還元に関する考え方および配当予想

- 電力の安全・安定的な供給のための設備投資を継続的に進めつつ、成長分野への投資を推進することで、持続的な成長を目指し、企業価値の向上に努めてまいります。
- 株主還元については、重要な使命と認識し、安定的な配当の継続を基本としながら、利益の成長を踏まえた還元を努め、連結配当性向30%以上を目指してまいります。
- この考え方に基づき、2020年度の配当予想については、1株につき年間50円を予定しております。

株式に関するマイナンバー制度のご注意!

株式・投資信託等の売却代金や配当金等の支払いを受ける場合には、**所得税法等に基づき証券会社へのマイナンバーの提供が義務付けられています。**

2015年12月31日以前に証券口座を開設した株主さまで、証券会社へのマイナンバーの提供がすででない方は、**2022年1月1日以後、最初に株式の売却代金や配当等の支払いを受ける時までに証券会社へのマイナンバーの提供が必要**ですので、証券会社へのご連絡をお願いします。

株式関係業務における
マイナンバーの利用

税務署等に提出する配当金等に関する支払調書等には、所得税法等に基づきマイナンバーを記載する必要があります。

株式に関するお手続きのご案内

単元未満株式(100株に満たない株式)をご所有の株主さまへ

単元未満株式については証券市場で売買することができませんが、当社に対して買取請求または買増請求をしていただくことができます。

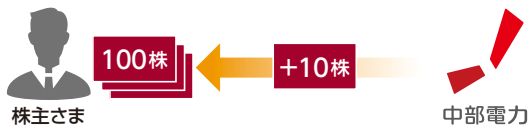
例1 株主さまが20株をご所有の場合

中部電力に対して20株を買い取るように請求することができます。



例2 株主さまが90株をご所有の場合

中部電力に対して10株を売り渡す(100株とする)ように請求することができます。



特別口座に株式をご所有の株主さまへ

株券電子化(2009年1月)の実施により、それまで証券会社の口座にお預けにならなかった株式は、当社が三菱UFJ信託銀行に開設した「特別口座」で管理しています。特別口座の株式は証券市場で売買することができません。証券会社の口座に移管することをお奨めします。

(注)単元未満株式の買取請求・買増請求については、特別口座のままでお手続きできます。

ご所有の株式の一部または全部が、「特別口座」で管理されている場合があります。

同封の配当金計算書の「ご所有株式数」をご確認ください。お取引のある証券会社での保有数と相違する場合は、特別口座に記録されている可能性があります。

【配当金計算書】

第96期(自)	
ご所有株式数(2020.3.31現在)	1株当りの期末配当金
502株	25円

ご存じですか?〈配当金の口座振替制度のご案内〉

配当金を郵便局の窓口でお受け取りの場合

- 受け取りを忘れるリスクがあります。
- 郵便局へ出向く手間がかかります。

配当金の振込指定の場合

- ご指定いただいた口座に確実に振り込まれるため、配当金のお支払開始日に安全かつ確実に配当金をお受け取りいただけます。

お手続きに関するお問い合わせ先

- 証券会社に口座をお持ちの株主さま
お取引のある証券会社にお問い合わせください。
- 特別口座で管理されている株主さま
三菱UFJ信託銀行証券代行部にお問い合わせください。

お問い合わせ先

単元未満株式の買取請求・買増請求、特別口座から証券口座への株式の振替、未受領の配当金等

三菱UFJ信託銀行 証券代行部 通話料無料 **0120-232-711**

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝除く)

表紙写真:送配電部門および販売部門の分社化

エネルギー事業を取り巻く環境が大きく変化する中、当社は、2019年4月に火力発電事業を株式会社JERAへ統合し、2020年4月に送配電事業および販売事業を分社化することにより、各事業が異なる市場に向き合い、自律的に事業運営を行う「発販分離型の事業モデル」へ移行しました。

新たな組織体制のもと、エネルギー分野における収益拡大と、より強靱な企業グループへの成長を目指すとともに、それぞれの事業領域が安定供給に向けて連携してまいります。

※ QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。

中部電力株式会社

〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地

TEL:052-951-8211(代表) TEL:052-973-2148(経営管理本部 法務グループ) (平日9:00~17:00(12:00~13:00を除く))